




池田 伸子	日本工芸史	① 経歴・職歴 県立博物館・県立近代美術館、県立歴史と民俗の博物館、埼玉県生涯学習文化財課、県立歴史と民俗の博物館勤務を経て、現在県立自然の博物館副館長兼主席学芸主幹(川の博物館駐在)。
いけだ のぶこ		② 過去の業務 H15特別展「平林寺」 H16企画展「年中行事絵巻」 H18企画展「美術館は白亜紀の夢を見る」(近代美術館)運営 H24企画展「にほん美術夏期学校」(歴史と民俗の博物館) H26企画展「氷川神社と大宮公園」(歴史と民俗の博物館) H29特別展「明治天皇と氷川神社」運営
		③ 研究業績等 「朝熊山経塚出土の扇—平安時代後期の扇の復元的考察」(H9MUSEUM東京国立博物館研究誌550号) 「高力高長の奉納太刀について」(H10県立博物館紀要第24号) 「年中行事絵巻について」(H16県立博物館紀要30号) ④ メッセージ 美術工芸品を生み出す技術や、作品を受け継いでいく伝統的な修理技術に関心があります。多くの方にその魅力を伝えていきたいと思っています。

井上 海	日本美術史	<p>①経歴・職歴  R2.4～ 県立歴史と民俗の博物館 展示担当  R7.4～ 県立歴史と民俗の博物館 特別展示・広報担当</p>
いのうえ うみ	近世絵画史	<p>②過去の業務実績  R2 NHK大河ドラマ特別展「青天を衝け～渋沢栄一のまなざし～」(副)  R3 特別展「埼玉考古50選」(副)  R3 企画展「埼玉武術英名録」(副)  R5 出張展示in深谷「書画から見よう 栄一と惇忠」(主)  R6 特別展「鷹のおでまし-鷹狩の美術-」(主)  R7 特別展「大名と菩提所」(副)、特別展「埼玉の宝物」(美術)</p> <p>③研究業績  「NHK大河ドラマ特別展「青天を衝け～渋沢栄一のまなざし～」と運営の成果」(R4『紀要』16号、共同執筆)  「【資料紹介】尾高惇忠ゆかりの絵画資料(渋沢栄一記念館蔵)について」(R5『紀要』17号)</p> <p>④メッセージ  秋の特別展「文人画家の寄り道一文晁、華山と同好の士」を担当します。埼玉県立歴史と民俗の博物館では、今年も様々な特別展・企画展を開催します。それぞれの展示を通じて、歴史や文化の魅力をご紹介できるよう努めます。</p> <p>⑤その他  旅行、音楽、美味しいものを食べるのが好きです。</p>



大島 駿	日本美術史	① 経歴・職歴 R8.4～ 県立歴史と民俗の博物館 常設展示・資料担当
おおしま しゅん	仏教彫刻史	② 過去の業務実績 なし ③ 著作・研究実績等 なし ④ メッセージ 埼玉の仏教彫刻を核としつつ、地域や分野を越えた横断的な研究を目指します。彫刻を「モノ」の観点だけで捉えるのではなく、造仏の背景にある「ヒト」の人的ネットワークも考慮に入れることが重要です。彫刻を埼玉の重要な歴史資料の一部として位置づけ、その魅力を発信していきたいと思います。 ⑤ その他 国内外を問わず、古代・中世の宗教美術に関心があります。今後は食文化にも関心の幅を広げていきたいと思っています。
		

西川 真理子	日本美術史	<p>①経歴・職歴        県文化財・博物館課指定文化財担当(R8～)、県立歴史と民俗の博物館(H27～R7)</p>
にしかわ まりこ		<p>②過去の業務        H28企画展「くらべる古美術」        H29企画展「田んぼ」副        H30特別展「東国の地獄極楽」        R2『埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵 太平記絵巻』        R2「描かれた『太平記』」(『太平記絵巻を知る』所収)        R3企画展「太平記絵巻:描かれた武士の世界」        R3企画展「お茶を楽しむ」副        R3-4共催展「昌国寺」副(鉢形城歴史館)        R5特別展「鉢形城主北条氏邦」副        R6企画展「お金を出して！」</p>
	<p>仏教美術史</p>	<p>③研究業績等        「智光曼荼羅の図様とその流布について—文化庁保管「絹本著色智光曼荼羅図」を中心に—」(『論集 東洋美術跋渉』、中央公論美術出版、令和8年3月)        「埼玉県曹源寺蔵 江野椋雪筆「十界図」について—観心十界図の受容をめぐって」(吉原浩人監修『日本宗教文化史の射程』、勉誠社、令和8年3月)        「大本山光明寺蔵「浄土五祖絵伝」に関する一考察:道綽伝における見仏表現を手がかりとして」(『記主禪師研究所紀要』第7号、令和6年7月)        「埼玉県鴻巣市勝願寺蔵阿弥陀廿五菩薩来迎図について」(『記主禪師研究所紀要』第4号、令和3年7月)        「資料紹介 江野椋雪筆六道図(川島町金剛寺蔵)について」(『紀要』14号、令和2年3月)        「「五台山文殊」と五字文殊 —文殊菩薩信仰とその図像」(『EKO-BLÄTTER』29号、ドイツ恵光文化センター、令和2年3月)        須藤弘敏・浦木賢治・西川真理子「加須市徳性寺蔵紺紙金字法華経について」(『紀要』12号、平成30年3月)</p> <p>④メッセージ        美術と音楽の鑑賞と実践が好きです。とにかくコシの強いうどんが好きです。</p>